

「グローバル化時代における現代思想——概念マップの再構築」

講演会

# マルクス主義のアジア

## 東アジアにおける「アジア的生産様式」論の連鎖と 韓国文学批評史

講演者：黄鎬徳（HWANG Hoduk） 成均館大学副教授

司会：中島隆博

東京大学大学院准教授

### 講演者プロフィール

黄鎬徳：成均館大学(韓国) 韓国語文学科・東アジア学術院 副教授。カリフォルニア大学アーヴァイン校訪問学者。城西国際大学専任講師を経て、2007年より現職。高錫珪批評文学賞、韓国比較文学賞受賞。著書として『虫と帝国——植民地未朝鮮文学の言語・生政治・テクノロジー』、『フランケン・マルクス——韓国現代批評の星座』、『近代ネーションとその表象』、『概念と歴史、近代韓国の二重語辞典 1』（共著）があり、『漢文脈と近代日本』（齋藤希史）と『概念と歴史、近代韓国の二重語辞典 2』（James Gale, H.G. Underwood 他）をそれぞれ共訳、編訳。

2013年2月6日（水） 15:00-16:30

東京大学駒場キャンパス・101号館2階 研修室

主催：科研費基盤 A「グローバル化時代における現代思想——概念マップの再構築」

# CPAG

C O N T E M P O R A R Y  
P H I L O S O P H Y  
I N T H E A G E O F  
G L O B A L I Z A T I O N